

特に断らなければ、関数やベクトル場は全て C^∞ 級のものとする。ベクトルは縦横のどちらで書いても差し支えない。

$\partial_x f := \frac{\partial f}{\partial x}$ のような略記は断りなく用いてよい。

1. (1) ベクトル場 $V(x, y, z) := \begin{pmatrix} y^2 + z^2 - x^2 \\ z^2 + x^2 - y^2 \\ x^2 + y^2 - z^2 \end{pmatrix}$ に対し, $\operatorname{div} V, \operatorname{rot} V$ を計算せよ。(答のみでよい)

(2) 関数 $f(x, y, z) := xy + yz + zx$ に対し, $\operatorname{grad}(f)(p) = \mathbf{0}$ となる $p = (x, y, z) \in \mathbb{R}^3$ をすべて求めよ。

(3) 関数 $g(x, y, z) := \sin(ax + by + cz)$ に対し, $\operatorname{div}(\operatorname{grad}(g))$ を計算せよ。ただし $a, b, c \in \mathbb{R}$ は定数とする。

(4) 関数 $h: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}$ に対し, $\operatorname{rot}(\operatorname{grad}(h))$ を計算せよ。計算過程も分かるようにせよ。

(5) $\varphi: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}^3$ を $\varphi(s, t) := (s^3, t, 1)$ で定義する。 φ は平面 $z = 1$ の $(0, 0, 1)$ のまわりの局所座標か, 理由と共に答えよ。

2. $f(x, y, z) := x^2 + y^2 + 4z^2$ とおき, $S := f^{-1}(1)$ とする。

(1) $\operatorname{grad}(f)(p) = \mathbf{0}$ となる $p = (x, y, z) \in \mathbb{R}^3$ をすべて求めよ。

(2) S は曲面であることを示せ。

(3) $p = (a, b, c) \in S$ に対し, 部分ベクトル空間 $T_p S \subset \mathbb{R}^3$ を表す方程式を求めよ。

(4) $\begin{pmatrix} 1 \\ -1 \\ 2 \end{pmatrix} \in T_p^\perp S$ となるような $p = (a, b, c) \in S$ をすべて求めよ。

(5) S の向きを, S が囲む有界領域 Ω の内側から外側に向かう法ベクトルで定まるものとする。ベクトル場

$$V(x, y, z) := \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} \text{ に対し, } \int_S V \cdot dS \text{ を計算せよ。}$$

3. $S := \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid y^2 + z^2 = 1\}$ とおく。

(1) S は曲面であることを示せ。

(2) S の向き $n: S \rightarrow \mathbb{R}^3$ で, $n(0, 1, 0) = \begin{pmatrix} 0 \\ -1 \\ 0 \end{pmatrix}$ となるようなものを求めよ。

(3) $S' := \{(x, y, z) \in S \mid -1 \leq x \leq 1\}$ は境界つきコンパクト曲面である(証明不要)。 S' には(2)の向きを入れる。

$$\text{ベクトル場 } V(x, y, z) := \begin{pmatrix} yz(x^2 - 1) \\ -zx^3 \\ x^3 y \end{pmatrix} \text{ に対し, } \int_{S'} \operatorname{rot} V \cdot dS \text{ を計算せよ。}$$

4. \mathbb{R}^3 から z 軸を除いて得られる領域を Ω とし, Ω 上定義されるベクトル場 $V(x, y, z) := \frac{1}{x^2 + y^2} \begin{pmatrix} -y \\ x \\ 0 \end{pmatrix}$ を考える。

(1) $\operatorname{rot} V$ を計算せよ。計算過程も分かるようにせよ。

(2) Ω 内の正則な閉曲線 L は次の条件をみたすようなコンパクト曲面 $S \subset \mathbb{R}^3$ の境界であるとする:

(i) S と z 軸の共通部分は k 点集合 $\{p_1, \dots, p_k\}$, ただし自然数 $i = 1, \dots, k$ に対し $p_i := (0, 0, i)$

(ii) 自然数 $i = 1, \dots, k$ に対し, $D_i := \{(x, y, i) \in \mathbb{R}^3 \mid x^2 + y^2 \leq 1\}$ とおくと $D_i \subset S \setminus L$

(iii) S は向きづけられており, 向き n は $n(p_i) = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ (-1)^i \end{pmatrix}$ ($i = 1, \dots, k$) をみたす

n が L に誘導する向きが正則な周期的パラメータ $l: \mathbb{R} \rightarrow L$ で表されるとき, $\int_l V \cdot dl$ を計算せよ。